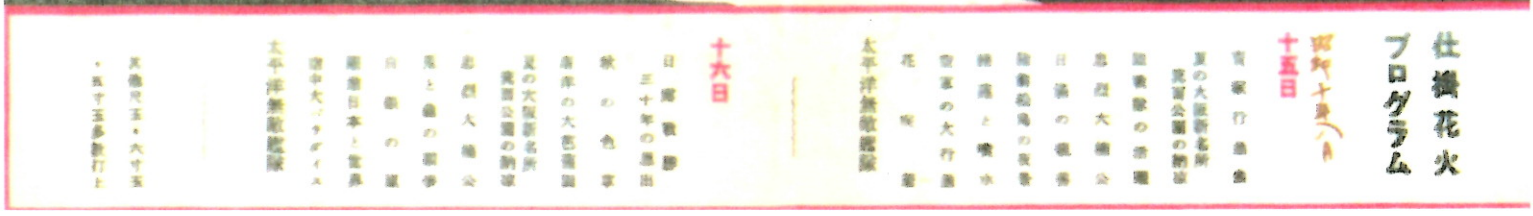
宝塚での花火大会は大正2年(1913年)に温泉街の集客のために始まり、8月に宝塚大劇場近くの武庫川観光ダムで開かれてきました。しかし現在は様々な事情により2015年を最後に「休止」となっています。こうした状況を打ち破るには、「市民の力」で花火大会を開催する必要があると考えました。

今回は小さな花火ですが、将来の復活に向けた一歩になると信じています。そして、これが100年以上続く伝統の花火大会復活を望む多くの市民の想いをつなぐ「きずな花火」となることを願っています。

(第1回宝塚きずな花火実行委員会)

◁昔の花火大会の様子

昭和初期の花火大会プログラム